次期戦略的イノベーション創造プログラム（SIP）課題候補
「海洋安全保障プラットフォームの構築」
検討タスクフォース（第 3 回）　議事要旨

1.　日時：令和 4 年 10 月 18 日（火）14:30～15:10
2.　場所：国立研究開発法人海洋研究開発機構　東京事務所会議室
　　および Web 会議システム

3.　出席者：
(1) ＰＤ候補　　石井　正一　日本 CCS 調査株式会社　顧問
(2) 有識者（SPD 候補）
　東　　垣　　国立研究開発法人海洋研究開発機構　特任技術統括
　荒井　晃作　国立研究開発法人産業技術総合研究所　地質情報研究部門　研究部門長
　徂徠　正夫　国立研究開発法人産業技術総合研究所　地質調査総合センター
　　地圏資源環境研究部門　CO2 地中貯留研究グループ　グループ長（欠席）
　松川　良夫　伊藤忠商事株式会社　理事
　杉本　文孝　国立研究開発法人海洋研究開発機構
　　研究プラットフォーム運用開発部門　技術副主幹
(3) 関係府省庁
　内　閣　府　総合海洋政策推進事務局　参事官
　文部科学省　研究開発局　海洋地球課長（代理出席：課長補佐）
　経済産業省　資源エネルギー庁　資源・燃料部　石油・天然ガス課長（代理出席：課長補佐）
　経済産業省　資源エネルギー庁　資源・燃料部　鉱物資源課長（代理出席：海洋開発専門職）
　国土交通省　海事局　海洋・環境政策課長（欠席）
　環境省　自然環境局　自然環境計画課長（欠席）
(4) アドバイザー
　独立行政法人石油・天然ガス金属鉱物資源開発機構　理事
(5) 研究推進法人
　国立研究開発法人海洋研究開発機構　理事
(6) 事務局
　内閣府　科学技術・イノベーション推進事務局　SIP/PRISM 担当

4.　議題：

(1) FS 業務の委託先決定の報告

(2) 次期 SIP 課題候補「海洋安全保障プラットフォームの構築」のテーマ構成

(3) 次期 SIP 課題候補「海洋安全保障プラットフォームの構築」に係る FS の進捗状況

(4) 令和 4 年度補正予算の検討状況

(5) 「次期 SIP の制度設計に関する進捗」についての情報共有

5.　配布資料：

資料 1　次期 SIP 課題候補「海洋安全保障プラットフォームの構築」に係る FS の実施方針（ver.2.1）（案）

資料 2　次期 SIP 課題候補「海洋安全保障プラットフォームの構築」のテーマ構成案

資料 3　次期 SIP 海洋課題に係る研究開発計画作成支援及びフィジビリティスタディ業務実施計画・進捗報告

資料 4　令和 4 年度補正予算登録施策「大水深採鉱技術の開発に向けた技術的実証」概要

資料 5　次期 SIP の制度設計に係る PD 候補向け説明会（第 2 回）資料一式

参考資料 1　次期戦略的イノベーション創造プログラム（SIP）課題候補「海洋安全保障プラットフォームの構築」検討タスクフォース（第 2 回）　議事要旨

参考資料 2　次期 SIP に向けた利益相反マネジメントポリシー/次期 SIP の FS における利益相反マネジメント規則

議事要旨：

座長より本日の全参加者の確認の後、議題(1)につき研究推進法人より資料 1 に基づき FS 業務の委託先が三菱総合研究所に決定した旨の報告があった。

続いて議題(2)につき、研究推進法人より資料 2 に基づきテーマ構成案について説明があった。

続いて議題(3)につき、三菱総合研究所より資料 3 に基づき FS の計画及び進捗について説明があった。

続いて議題(4)につき、研究推進法人より資料 4 に基づき令和 4 年度補正予算の登録施策内容について説明があり、事務局より政府内での検討状況について説明があった。

最後に議題(5)につき、事務局より資料 5 に基づき次期 SIP の制度設計に関する進捗について説明があった。

以　上